

ワーキンググループの検討状況

1. 鳥獣保護事業ワーキンググループの検討状況

1. 1 検討委員

座長	三浦 慎悟	国立大学法人 新潟大学農学部教授 *
	石原 収	前全国町村会副会長 *
	市田 則孝	バードライフ・アジア代表 *
	小川 圭一	栃木県林務部自然環境課課長補佐
	草刈 秀紀	WWF ジャパン自然保護室次長
	佐々木 洋平	社団法人 大日本猟友会理事 *
	羽澄 俊裕	野生動物保護管理事務所代表取締役
他	農林水産省生産局及び林野庁より各1名	

(敬称略、五十音順)

* 鳥獣保護管理小委員会委員

1. 2 検討状況

第1回 平成18年7月14日(金)

- (1) 検討スケジュール
- (2) 検討の背景
- (3) 関係主体の役割分担と連携について
- (4) 鳥獣の区分と保護管理の考え方について
- (5) 輸入鳥獣の識別措置及び放鳥獣について
- (6) その他

第2回 平成18年8月7日(月)

- (1) 関係主体の役割分担と連携について
- (2) 鳥獣の区分と保護管理の考え方について
- (3) わなの取扱いについて
- (4) 放鳥事業について
- (5) 傷病鳥獣について

(第3回 平成18年9月5日(火) 予定)

○これまでの検討事項について

2. 特定計画ワーキンググループの検討状況

2. 1 検討委員

座長	石井 信夫	東京女子大学文理学部教授 *
	阿部 俊昭	JA さくらんぼひがしね大富支所長
	天沼 晋志	奥多摩町観光産業課農林水産係長
	梶 光一	国立大学法人 東京農工大学大学院教授
	金森 弘樹	島根県中山間地域研究センター鳥獣対策グループ科長
	亀若 誠	社団法人 農林水産技術情報協会理事長 *
	古南 幸弘	財団法人 日本野鳥の会自然保護室長
	常田 邦彦	財団法人 自然環境研究センター研究主幹
	速水 亨	社団法人 日本林業経営者協会会長 *
	三浦 慎悟	国立大学法人 新潟大学農学部教授 *
他	農林水産省生産局及び林野庁より各1名	

(敬称略、五十音順)

* 鳥獣保護管理小委員会委員

2. 2 検討状況

第1回 平成18年7月18日(火)

- (1) 検討スケジュール
- (2) 検討の背景と特定計画の実施状況
- (3) 広域的な鳥獣保護管理
 - 1) 対象地域
 - 2) 対象個体群
 - 3) 広域連携方法
 - 4) 広域保護管理指針
- (4) その他

第2回 平成18年8月7日(火)

- (1) 前回ワーキングにおける指摘と対応
- (2) 下位計画について
- (3) その他

(第3回 平成18年9月13日(水) 予定)

○効率的なモニタリングと特定計画への効果的なフィードバック

3. 人材育成ワーキンググループの検討状況

3. 1 検討委員

座長	岡島 成行	大妻女子大学家政学部教授*
	亀若 誠	社団法人 農林水産技術情報協会理事長*
	黒崎 敏文	財団法人 自然環境研究センター第1研究部長
	坂田 宏志	兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員
	佐々木 洋平	社団法人 大日本猟友会理事*
	難波 篤	仙台市農業園芸振興協会事務局次長兼業務課長
	羽山 伸一	日本獣医生命科学大学獣医学部助教授
	三浦 慎悟	国立大学法人 新潟大学農学部教授*
	南 正人	ピッキオワイルドリサーチセンター代表取締役
	吉田 正人	江戸川大学教授
	他	農林水産省生産局及び林野庁より各1名

(敬称略、五十音順)

*鳥獣保護管理小委員会委員

3. 2 検討状況

第1回 平成18年7月10日(月)

- (1) 検討スケジュール
- (2) 検討の背景と鳥獣保護管理の実施状況
- (3) 人材育成の現状
- (4) 求められる人材の役割と資質
- (5) 鳥獣保護管理に携わる人材を確保する方策
- (6) その他

第2回 平成18年8月8日(火)

- (1) 鳥獣保護の実施体制に関する状況
- (2) 鳥獣保護管理の研修に関する方向性
- (3) 鳥獣保護員の充実に係る方向性
- (4) 狩猟者の育成に関する方向性
- (5) 人材育成の視点からの鳥獣保護管理の実施体制に関する方向性
- (6) その他

(第3回 平成18年9月25日(月) 予定)

○ まとめ